

平成 22 年 12 月 21 日

各 位

会社名 株式会社レナウン  
代表者 代表取締役社長 北畑 稔  
(コード番号 3606 東証第一部)  
問合せ先 法務・広報 I R 担当部長  
山内 浩史  
(TEL:03-5496-8485)

連結子会社の事業譲渡及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 12 月 21 日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社 REDU ロジスティクス（以下、「REDU ロジスティクス」といいます。）が行っている物流事業を、株式会社 OPAL（仮称）へ事業譲渡（以下、「本事業譲渡」といいます。）することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本事業譲渡の理由

REDU ロジスティクスは、平成 16 年に設立して以来、百貨店を始めとする当社の取引先に対し、当社及び当社グループ各社のアパレル製品を供給するために必要となる物流業務を担っております。

一方、昨今のアパレル業界における厳しい経営環境において、今期は、当社にとって新経営方針である RRMAP における再生フェーズの最終段階であり、来期からの再成長フェーズに向け、確固たる経営基盤構築を図るために、思い切った経営資源の「選択と集中」を行い、抜本的な経営体質の改善を実現すべく最大限努力する必要があると考えております。その一環として、RRMAP に掲げる主要施策『更なる事業構造改革』の具体策の一つである、「売上規模に応じた最適な物流コストの実現」に向け、従来からの基本方針であるグループ内物流から大きく舵を切り、物流業務の完全外注化を推し進める方針を固めました。

上記方針に従い、今般、株式会社 OPAL（仮称）へ REDU ロジスティクスの物流事業を譲渡し、当社グループのアパレル製品に係る物流業務を原則全て外部委託化することといたしました。

株式会社 OPAL（仮称）は、株式会社 MIT Corporate Advisory Services（以下、「MIT」といいます。）により運営されるファンドが設立する予定の会社です。MIT は物流

関連企業への投資及び物流改革の実績を豊富に有していること、また、MITが提供し得る物流サービス・ノウハウは極めて高度であり、十分当社グループの物流業務を担うことが可能なことから、当社グループの物流改革を推し進めていくうえで、信頼できる真のパートナーとなり得ると判断いたしました。

本事業譲渡は当社グループに係る物流業務の改善及び効率化に大きな成果を与えてくれるものと確信しております。

## 2. 本事業譲渡の概要

### (1) 譲渡事業の内容

REDUロジスティクスが運営する当社及び当社グループ各社のアパレル製品の物流業務

### (2) 譲渡事業の経営成績

	平成22年2月期 譲渡対象事業(a)	平成22年2月期 連結実績(b)	比率(a/b)
売上高	3,523百万円	129,055百万円	2.7%
営業利益	△992百万円	△458百万円	—
経常利益	△469百万円	△574百万円	—

### (3) 譲渡する資産、負債の項目及び金額（平成22年8月31日現在）

資 産	
項 目	帳簿価額
流動資産	500百万円
固定資産	500百万円
合 計	1,000百万円

### (4) 譲渡価額及び決済方法

- i) 譲渡価額： 100百万円
- ii) 決済方法： 現金決済

### 3. 事業譲渡先の概要

(1)	名 称	株式会社OPAL (仮称)	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区渋谷二丁目 15 番 1 号渋谷クロスタワー14 階	
(3)	代 表 者	代表取締役社長 松本 章	
(4)	事 業 内 容	アパレル製品に係る物流事業	
(5)	資 本 金	50 百万円	
(6)	設 立 年 月	平成 23 年 2 月 (予定)	
(7)	大株主及び持株比率	MITが運営するファンド：100% (予定)	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。

### 4. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議	平成 22 年 12 月 21 日
(2)	事 業 譲 渡 契 約 締 結	平成 22 年 12 月 21 日
(3)	事 業 譲 渡 期 日	平成 23 年 2 月下旬 (予定)

### 5. 通期業績予想の修正

本事業譲渡に伴う特別損失が連結で約 1,000 百万円発生する見込みであり、平成 23 年 2 月期決算にて計上する予定であります。

なお、通期の業績予想につきましては、経済情勢・市場動向等、業績予想に影響を及ぼす要素が多いため、この度は業績予想を変更せず、修正が必要な場合には適時に開示いたします。

以 上